

日本水環境学会九州沖縄支部講演集執筆要綱

熊本大学 ○熊本モン太
水環境学会工業株式会社 九州太郎, 沖縄花子

The abstract writing guideline for JSWE-Kyushu conference 1, Monta Kumamoto (Department of Civil Eng., Kumamoto Univ.), Taro KYUSHU and Hanako OKINAWA (Mizukankyougakkaiougyou Ltd.)

1. はじめに

このファイルは水環境会九州支部の講演概要を作成するために必要な、レイアウトやフォントに関する基本的な情報を記述しています。それと同時に、原稿そのものの体裁 (A4) をとっているため、このファイルの中の文章や図表をこれから書こうとしている実際のものに置き換えれば、所定のフォントや配置の原稿を容易に作成することができます。

2. タイトル部分のレイアウトとフォント

すべてのページのマージンはこのサンプルにありますように上辺 20 mm, 下辺 25 mm, 左右ともに 15 mm に設定してください。そして以下次の順にタイトル部分の構成要素を書いて下さい。

日本語タイトル：ゴシック体 14pt, センタリング

所属・著者名：ゴシック体 10 pt, 右詰め

英語タイトル・所属・著者名：Times new roman 10pt, 左詰め

日本語タイトル部分はセンタリングを行います。左右のマージンは、本文の左右のマージンよりもそれぞれ 25mm 大きくして下さい。(この部分に講演番号を記入します。) 所属および発表者は一機関に対して一行として下さい。著者が多い場合は適宜改行して下さい。また、登壇者の前に○印をご記入ください。英語タイトル部はタイトル・著者名の順に記入し、区切りはコンマで示して下さい。所属は例にあるように括弧書きとし、著者の後にご記入ください。また、所属は出来るだけ省略した記載方法を用いてください。

3. 本文部分

本文は2段組で、左右のマージンは15 mm ずつ、段と段との間のスペースは約 5mm とします。A4 版用紙2 ページ以内、本文は明朝体 10 pt, 行間1 行程度として用いて下さい。

見出しはゴシック体とし、数字に続けて目的、実験方法、結果、考察、結論などを書きます。このファイルのサンプルから分かるように、上を1 行程度空けて下さい。ただしページや段が切り替わる部分は章の見出しが最上部に来るよう調整して下さい。

記号や略号などは、「水環境学会誌」論文等の投稿規定 (<http://www.jswe.or.jp>) に倣ってください。

4. 図表

図表は、白黒印刷でもわかるように作成してください。図表の横幅は、「2 段ぶち抜き」あるいは「1 段の幅いっぱい」のいずれかとします。図表と文章本体との間には1 ~2 行程度の空白を空けて区別を明確にします。図表中の文字や数式の大きさが小さくなり過ぎないように注

意してください。長いキャプションは表-1 のようにインデントして折り返します。

表-1 表のキャプションは表の上に置きます。このように長いときはインデントして折り返します。

区	面積(k m ²)	割合(%)
城南区	15.3	52.40
早良区	2.1	7.19
南区	10.2	34.93
中央区	1.6	5.48
合計	29.2	100

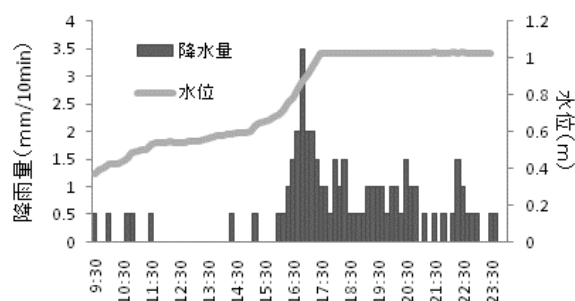


図-2 図のキャプションは図の下に置きます。

5. 参考文献の引用とリスト

参考文献は出現順に番号を振り、その引用箇所でのように¹⁾上付き右括弧付き数字で指示します。参考文献はそのすべてを原稿の末尾にまとめてリストとして示し、脚注にはしないでください。また、概要末尾に代表者の連絡先をご記入ください。

参考文献

- 1) 土木太郎, 四谷花子, John SMITH : 土木学会論文集和文原稿作成例, pp. 1-3, 土木学会, 2009.
- 2) 九州太郎, 支部花子 : 日本水環境学会年会講演集原稿執筆例, 日本水環境学会, pp. 1, 2009.
- 3) Shepard, F. P. and Inman, D. L. : Nearshore water circulation related to bottom topography and wave refraction, Trans. AGU., Vol.31, No.2, 1950.
- 4) C. R. ワイリー (富久泰明訳) : 工学数学 (上) , pp. 123-140, ブレイン図書, 1973.
- 5) Smith, W. : Cellular phone positioning and travel times estimates, Proc. of 8th ITS World Congress, CD-ROM, 2000.

連絡先：熊本モン太 (熊本大学)

TEL&FAX: 096-342-3495

E-MAIL: example @ kumamoto-u. ac. jp